

## 中川運河の治水利用について

11月5日 名古屋港管理組合11月本会議にて、名古屋市を集中豪雨などから守るため、中川運河の治水利用について質問しました。

### ◆質問要約◆

近年は、市内でも1時間100mmを超える豪雨も多数発生しています。これまで繰り返し、大雨が予想されるような場合には、あらかじめ中川運河の水位を下げておくことができるよう、**中川運河の治水機能を向上させること、また中川口のポンプを増強して、さらなる治水機能を活用することを訴えてきました。**

①集中豪雨が予想される場合、中川運河の水位などは、どのように対応しているのか。

②中川運河の治水機能の向上について、どのような取組みがなされているのか。

### ◆答弁要約◆

①急激な水位上昇に備えて、あらかじめ運河の水位をプラス20cmに維持するよう努めたうえで、中川口に設置した本組合管理の5台のポンプを適切に稼働させている。

②・中川運河は、豪雨に対する**治水機能を段階的に強化**していくこと。

・**新たな下水道のポンプ所や雨水調整池の整備**が、名古屋市により進められている。

・再生計画では、**下水道から中川運河へ連続排水**できるよう検討。

### ◆再質問要約◆

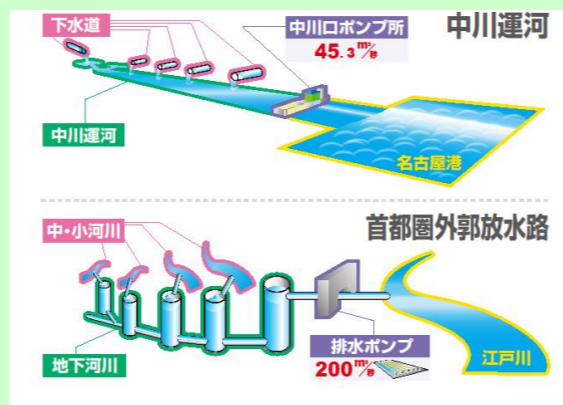
今から約10年前、埼玉県にある首都圏外郭放水路を例に挙げ、中川運河の治水機能を向上させることが重要だと訴えました。その後も名古屋市会、名古屋港管理組合でも訴え、それを受け平成26年度より名古屋中央雨水調整池の整備が進められています。

**中川運河の治水機能を向上させ、災害を最小限に防ぐ対策を進める必要があると考えますが、名古屋市長でもある河村管理者の考えをお伺いします。**

### ◆答弁抜粋(河村管理者)◆

今、あそこの泥江町の辺は、地下に、コンクリートの雨水調整池か、もう圧倒的に違いますわね。今福田さんに言われたように、前回言ったなりで、ほとんど何もやっとならんいう状況だもんで、深く反省しまして、まず一遍、こういうやり方で本当に洪水が来そうな、物すごい雨が降りそうときだけ、福田さんに言わせると、3時間40分で1M下げれると書いてあるもんで、そういうやり方で治水をやっとなんのが全国にあるかないか、ちょっと調べてみましてですね、まず。

**福田さんのライフワークだそうでございますので、実現できるように、ちゃんとこれは本当にやります。** 中村区から中川区、まあ港区もありますけど、中村のほうまで浸水しますからね、この間も本当に。だから、皆さんにとってすれば真剣な問題ですよ、これ。まあまた御報告しますわ。



### ◆要望◆

中川運河と堀川の水位差を利用することで、大雨が降った場合でも、堀川から水位の低い中川運河に雨水を自然に流せれば、**堀川流域の治水能力のアップにつながります。** <堀川流域には南区も含まれており、**南区を守る事にもなります！**> その他、名古屋港水族館の電子決済の対応と、シャチ公開トレーニングについても質問しました。

## 井納木材視察

### ガードレールについて

11月1日(木)、岐阜県本巣市にある井納木材に視察に行きました。現在の鉄のガードレールは年数が経過すると錆びてしまいあまりにも景観が悪いため、**木材でガードレールができないか、景観、強度、使用目的など意見交換**をしました。



井納木材さんの一角にあった面白い形の石。東山動植物園のアイドル、シャバーニ(ゴリラ)が赤ちゃんを抱っこしている形に似ていることから、東山動植物園に寄贈したいと希望されています。

## 長野県飯田市視察

11月7日(水)、長野県飯田市に体験型観光の取り組みについての視察に行きました。

飯田市では地元の良さをアピールし、年間を通して四季折々楽しめるいろいろなイベントを企画されています。例えば体を思い切り動かすアウトドア体験、地元の食材を使った味覚体験、農林業体験、伝統工芸体験、見学体験型ツアー等々があり、会社の研修や学生の体験学習などにも利用されているそうです。

一方名古屋市は、2年連続「行きたくない街ナンバーワン」に選ばれる不名誉な結果に。河村たかし市長は「ちょっとやそつとで変わるもんでない。必死に考えないかん」と危機感を募らせています。「魅力に乏しい街」とのイメージを払拭するため、観光交流委員会で鳩バスのように名古屋でも計画できないかと指摘をしたり、また名古屋に宿泊してもらうため、東山動植物園でのナイトZOOや名古屋港水族館サマーナイトアクアリウムなども実施してきました。



今回飯田市で視察させて頂いたことを参考に、「**行きたくない街ナンバーワン**」の汚名返上できるよう、魅力的な街づくりを目指して参ります。

